

- 当社は2024年10月に東京証券取引所プライム市場へ株式上場し、2025年3月31日時点のPBRは1.47倍、PERは19.6倍
- ROEは、新型コロナウイルス感染症の拡大により一時低迷したものの、2025年3月期は7.8%
- 株主資本コストは、5～6%と認識※しており、現状ROEはそれを上回っているものの、利益成長や株主還元によりさらなる向上が期待されていると認識

※株式益利回りによる推計と同業他社の開示情報を参照

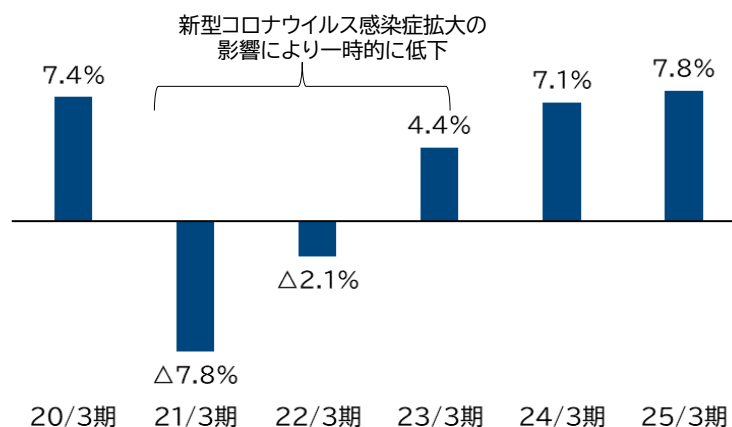
PBR

1.47倍
(2025年3月31日時点)

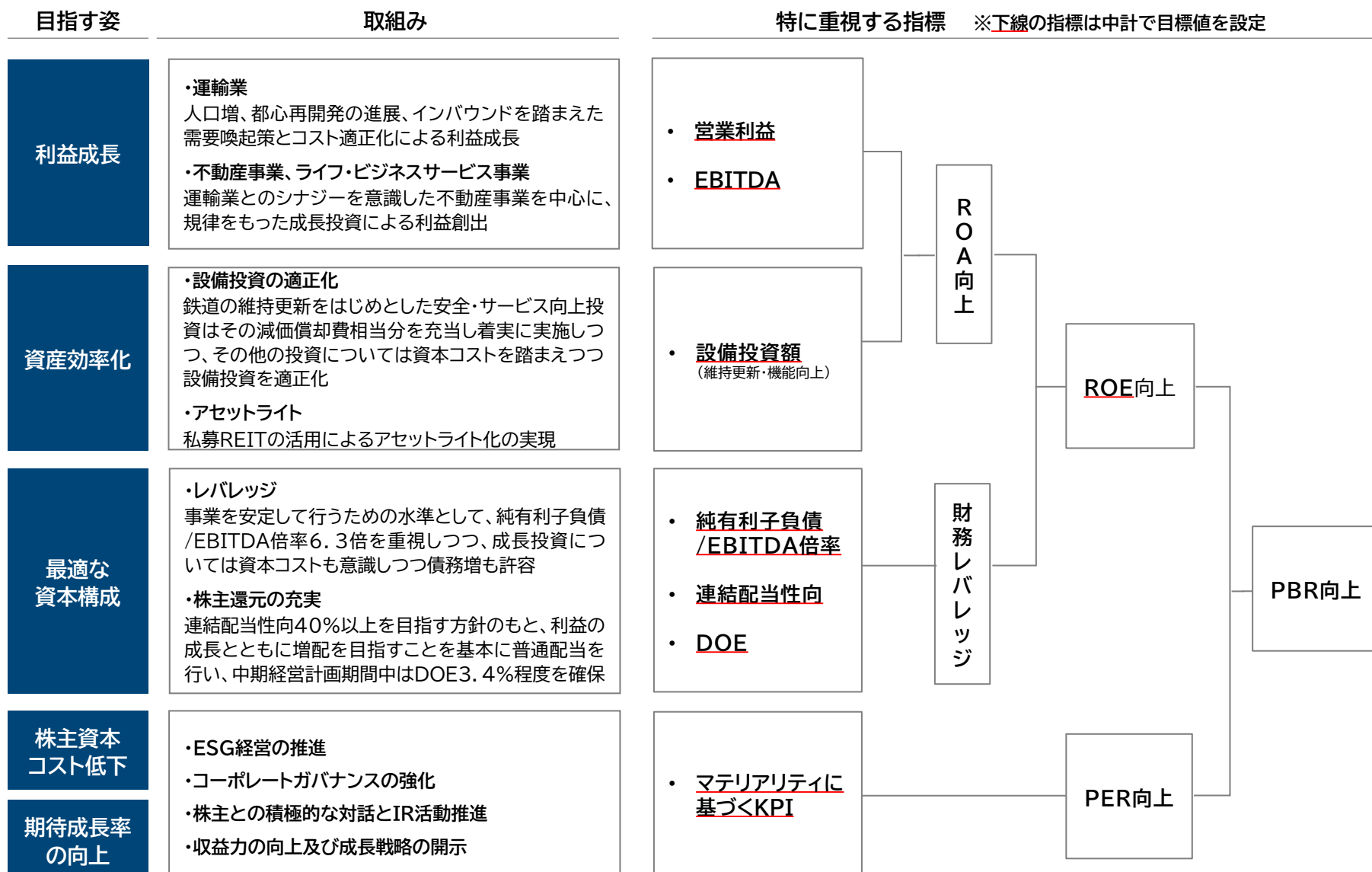
PER

19.6倍
(2025年3月31日時点)

ROE



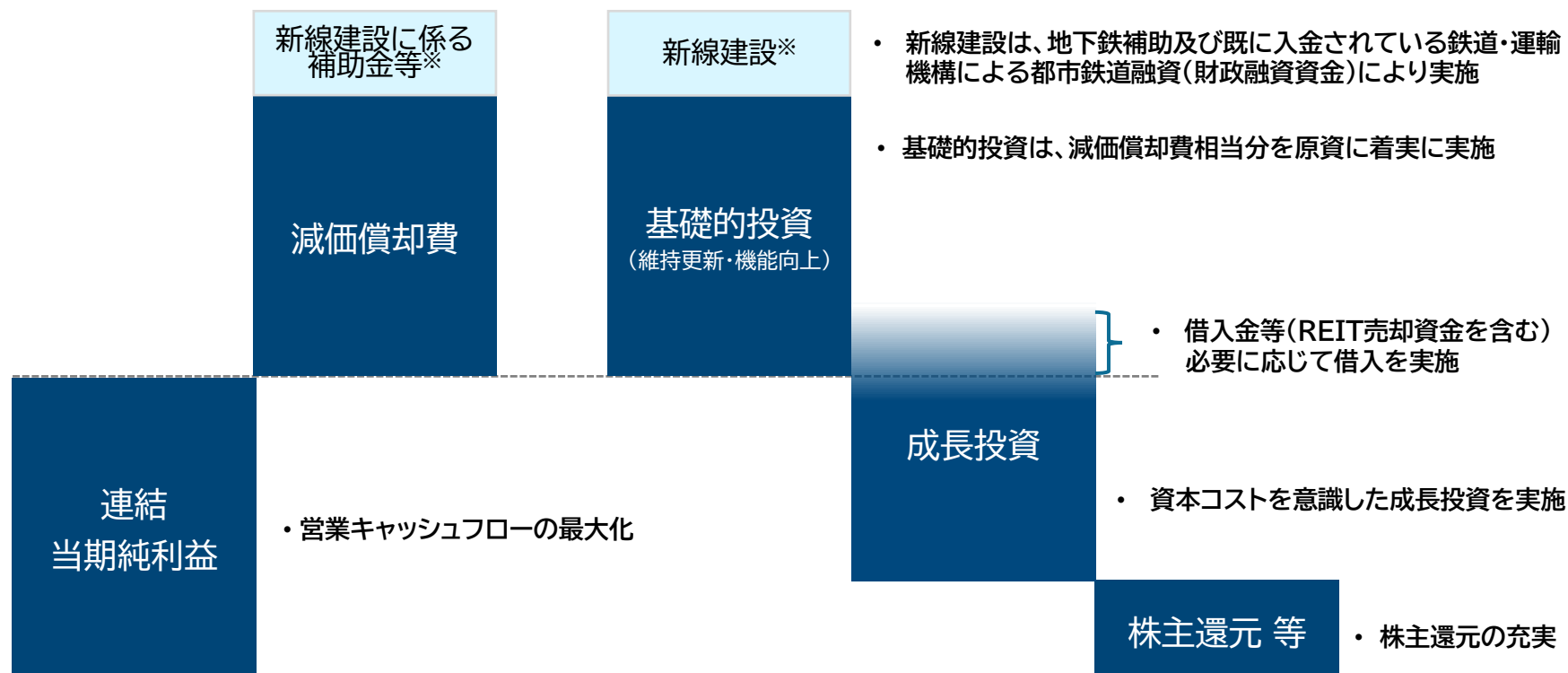
取組みの方向性 — 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応



- 維持更新をはじめとした安全・サービスの質的向上のための設備投資は、減価償却費相当分を原資に着実に実施する。
- 資本コストを意識した成長投資として、まちづくり・鉄道成長にも寄与する不動産開発、人手不足社会に対応したオペレーション効率化に寄与する新技術の開発・推進等を推進する。また、スタートアップとの共創、事業提携や出資など新たなビジネスに取り組んでいく。

キャッシュイン

キャッシュアウト



※ 鉄道・運輸機構による都市鉄道融資(財政融資資金)を含む